

各 位

2021年10月4日  
サイバネットシステム株式会社

## Ansys光学CAEソリューション 販売開始のお知らせ

**30年以上にわたる光学の知識・経験を活かし、Ansysソリューションを通じてこれからもお客様の光学設計・開発課題解決に貢献します！**

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：安江 令子、以下「サイバネット」）は、ANSYS, Inc.（本社：米国ペンシルベニア州、以下「Ansys（アンシス）」）が開発・販売・サポートする光学 CAE ソリューションの販売および技術サポートを、2021年10月2日から開始しました。

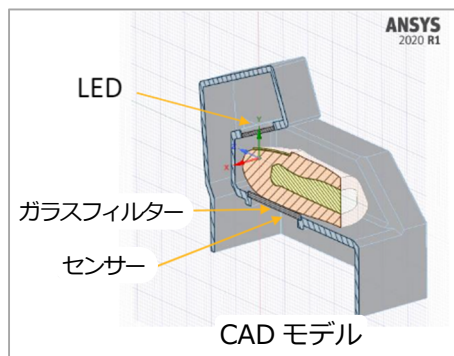
サイバネットはこれまでに培った知識・技能を生かし、Ansys 光学 CAE ソリューションを通じてこれからも国内外のお客様の光学設計・開発課題の解決に貢献いたします。

### 光学・照明およびVRソリューション

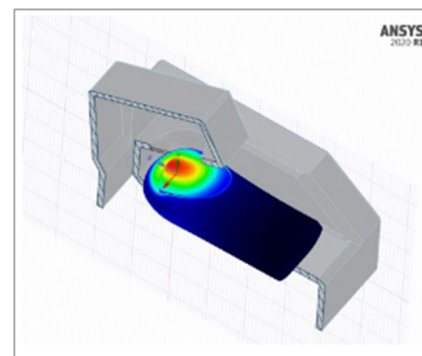
#### 3次元光学解析ソフトウェア「Ansys Speos®（アンシス・スペオス、以下「Speos」）」

「Speos」は、3次元ダイレクトモデラー「Ansys SpaceClaim®（アンシス スペースクレイム）」や、NX®<sup>1</sup>およびCreo Parametric®<sup>2</sup>などの3D CAD上で高速な光学設計・解析を可能にするツールです。3D CAD上で光学製品の各部品における光の反射、レンズの曇りや映り込み、また素材による透過具合などの物理現象を正確に定義し、モデル全体の光学性能を高速にシミュレーションできます。これにより、精密さが要求される光学系製品の品質向上および開発期間短縮に寄与します。

さらにAnsys Workbench®<sup>3</sup>内で他のAnsysソフトウェア®<sup>4</sup>群と連成させることで、波動光学®<sup>5</sup>の影響を含んだ光学シミュレーションや光が起因の熱解析シミュレーション、紫外線による殺菌シミュレーションなど様々な物理現象の評価が可能です。



SpaceClaim でモデリングしたパルスオキシメーター

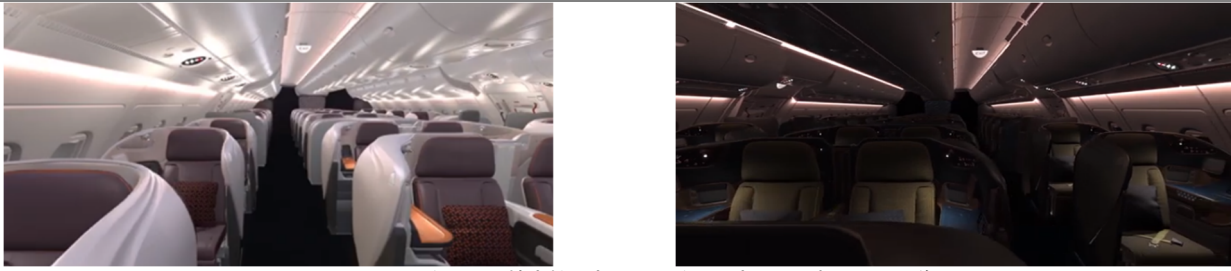


Speos で照度・輝度・光度などを評価

### VRソリューション

#### 「Ansys VRXPERIENCE™（アンシス・ブイアールエクスペリエンス、以下「VRXPERIENCE」）」

VRXPERIENCEは、大きく分けて2つのVR評価ソリューションからなります。1つ目は、照明で照らされた空間をまるで現実のようにVR空間で可視化し、見えやUX（ユーザー体験）が評価できるソリューションです。2つ目は、ドライビングシミュレーターと連携してヘッドランプや自動運転用センサーの挙動などを仮想環境で評価できるソリューションです。Speosを用いた物理法則に基づく光学シミュレーション結果を利用するため、実際の物理現象に忠実な結果を素早く確認できます。これにより、実試験やプロトタイプ作成の頻度を削減することができ、開発期間やコストの削減が期待できます。



VRXPERIENCE を用いて航空機内部の照明を VR 空間で可視化した画像。  
左:点灯状態、右:消灯状態(常夜灯のみ点灯)

Speos、および VRXPERIENCE の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/speos/>

## 光（フォトンクス）デバイス設計ソリューション

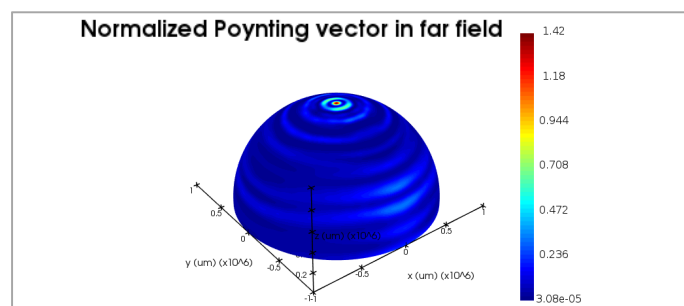
### フォトンクス解析ソフトウェア

#### 「Ansys Lumerical（アンシス・ルーメリカル、以下「Lumerical」）」

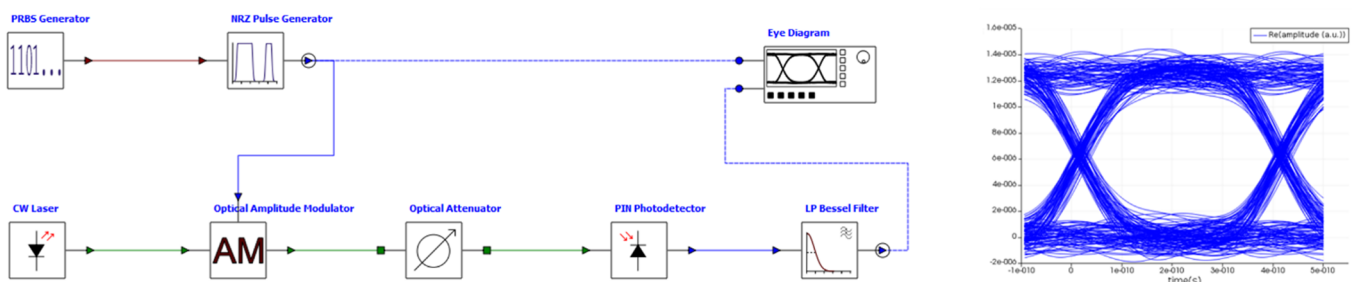
Lumerical は、フォトンクスデバイスおよびシステムを解析するための統合的なソリューション群です。光ネットワークやその他フォトンクス分野の設計開発現場における現象を解析・把握します。また、Python や MATLAB<sup>®</sup>\*6 との API や独自スクリプト言語を使うことで、ユーザーの環境に合わせた解析の自動化/設計変数の最適化/機能拡張を実現し、試作や再現実験の回数や時間、コストを大幅に削減します。

各種 EDA（Electronic Design Automation）ソフトウェアや Speos、Zemax<sup>\*</sup>7 等の幾何光学解析ソフトウェアとの連携機能があるため、製造現場に取り入れやすく、結像光学<sup>\*</sup>8・照明光学系の設計にも利用できるのも特長です。

- **デバイス解析ツール「DEVICE Suite（デバイス・スイート）」**：一般的な回折格子や光ファイバはもちろん、トレンドのメタレンズ<sup>\*</sup>9、LiDAR<sup>\*</sup>10、マイクロ LED<sup>\*</sup>11 などの光学デバイスのシミュレーションを行います。電磁光学をベースとした多数の解析ソルバーから構成されているため、多様な形状・サイズ・動作特性を持つフォトンクスデバイスの解析が可能です。
- **システム解析ツール「SYSTEM Suite（システム・スイート）」**：光トランシーバー、5G 通信、PIC（光集積回路）などの光システムのシミュレーションを行います。特に解析が困難な、マルチモードファイバ<sup>\*</sup>12 や双方向/マルチパスの伝搬特性を持つ光回路・システムの時間領域・周波数領域でも解析が可能です。



Lumerical DEVICE Suite を使用した解析例：マイクロ LED



Lumerical SYSTEM Suite を使用した解析例：光トランシーバー

Lumerical の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/lumerical/>

サイバネットシステム株式会社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 <https://www.cybernet.jp/>

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。

## アンシス・ジャパン株式会社 カントリーマネージャ 大谷 修造氏のコメント

サイバネットシステムのソリューションラインナップに Ansys の光学 CAE 製品群が加わることを大変嬉しく思います。自動運転や 5G/IIoT の実現に向けた次世代製品開発において光デバイスやフォトニックデバイスのシミュレーションの重要性は増大しています。アンシス・ジャパンは、光学 CAE ソリューションの分野においてもサイバネットと強固な協力体制を組み、お客様の課題解決に貢献してまいりたいと思います。

## サイバネットシステム株式会社 代表取締役 社長執行役員 安江 令子のコメント

サイバネットは 36 年の長きにわたり、光学系ものづくりを支援してまいりました。また、Ansys ソフトウェアについても同様に、長年の販売・サポート経験、知見を持っております（※）。このたびの Ansys 光学 CAE ソリューションの販売・サポート開始に伴い、これまでに得た幅広い知識・経験をもって、アンシス・ジャパンとの協力関係をさらに深め、これからもお客様のビジネス発展に貢献してまいりたいと思います。

※サイバネットは、国内の代理店では初めて 7 年連続で「Ansys Elite Channel Partner」の認定を受けております。

## Ansys 光学 CAE ソリューション リリース WEB セミナーを開催します

販売・サポート開始に伴い、Ansys 光学 CAE ソリューションリリース WEB セミナーを実施いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

### フォトニクス解析ソフトウェア Lumerical リリース WEB セミナー

日時	2021 年 11 月 9 日（火）13:30-15:00（定員 100 名） 11 月 24 日（水）13:30-15:00（定員 80 名） 12 月 1 日（水）10:00-11:30（定員 80 名） ※3 日間とも同内容となります。ご都合の良い日時にお申込み下さい。
開催形式	オンライン（Web 会議システム Zoom を用いた Web セミナー）
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Lumerical を利用した解析に関心をお持ちの方</li> <li>・ 光デバイス、フォトニックデバイス/光電変換デバイス/発光デバイスなどの設計について関心をお持ちの方</li> <li>・ 光通信システム/フォトニック集積回路/光ファイバセンサーについて関心をお持ちの方</li> </ul>
参加費	無料（事前登録制）
お申込	<a href="https://www.cybernet.co.jp/optical/seminar_event/seminar/lm_211109">https://www.cybernet.co.jp/optical/seminar_event/seminar/lm_211109</a>

※ セミナー終了時間等、変更の可能性があります。最新情報はお申込ページにてご確認ください。

## 3次元光学解析ソフトウェア Speos &amp; VR ソリューション VRXPERIENCE リリース WEB セミナー

日時	2021年11月10日(水) 13:30-15:00 (定員 100名) 11月25日(木) 13:30-15:00 (定員 80名) 12月2日(木) 10:00-11:30 (定員 80名) ※3日間とも同内容となります。ご都合の良い日時にお申込み下さい。
開催形式	オンライン (Web 会議システム Zoom を用いた Web セミナー)
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Speos、VRXPERIENCE を利用した解析に関心をお持ちの方</li> <li>• 照明や光学の開発/設計に従事されている方</li> <li>• 照明解析シミュレーションに関心をお持ちの方</li> <li>• ドライブシミュレーション (ADAS、自動運転評価、見栄え評価) に関心をお持ちの方</li> </ul>
参加費	無料 (事前登録制)
お申込	<a href="https://www.cybernet.co.jp/optical/seminar_event/seminar/sp_vrx_211110">https://www.cybernet.co.jp/optical/seminar_event/seminar/sp_vrx_211110</a>

※ セミナー終了時間等、変更の可能性があります。最新情報はお申込ページにてご確認ください。

## 注釈

- ※1 : NX : Siemens Product Lifecycle Management Software Inc. 社製3次元CAD「NX」。
- ※2 : Creo Parametric : PTC 社製3次元CAD「PTC Creo Parametric」。
- ※3 : Ansys Workbench : ANSYS が開発した Ansys ソフトウェアの統合操作環境。構造解析、熱流体解析、電磁界解析など主要な解析機能が搭載されている。
- ※4 : Ansys ソフトウェア : 構造・熱流体・電磁界・回路・システムなどのさまざまな物理現象やそれらを組み合わせた連成問題を目的に合わせて柔軟にシミュレーションすることができる、マルチフィジックス解析ソフトウェア。
- ※5 : 波動光学 : 光を波動として取り扱う光学であり、干渉、回折、偏光などの現象を説明することができる。
- ※6 : MATLAB : MathWorks 社製数値計算プラットフォーム。
- ※7 : Zemax : Zemax, LLC 社が開発・販売する光学設計解析ソフトウェア。
- ※8 : 結像光学 : レンズを用いて光源の像を対象面上に転写する光学系。
- ※9 : メタレンズ : 平面上にサブ波長レベルの微細な表面加工を施して、光の位相を制御しレンズのような集光作用を持たせた光学素子。光学素子の薄型化、小型化が期待でき、微細加工技術の高まりと共に近年盛んに研究/開発が行われている。
- ※10 : LiDAR : レーザー光を利用した光センサー技術。
- ※11 : マイクロ LED : サイズが 100 $\mu$ m(10-4m)以下の非常に小さなLED。ディスプレイの高精細化のために注目されている発光素子。
- ※12 : マルチモードファイバ : 異なる空間モードが混在して伝播することができる光ファイバの種類。多数のモードに信号を多重化できるため、大容量の信号伝送が可能。

## サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、CAE のリーディングカンパニーとして、30年以上にわたり製造業の研究開発・設計関係部門、大学・政府の研究機関等へ、ソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティングを提供しています。また、IT分野では、サイバー攻撃から情報資産を守るエンドポイントセキュリティやクラウドセキュリティなどの ITセキュリティソリューションを提供しています。近年では、IoTやデジタルツイン、ビッグデータ分析、AI 領域で、当社の得意とする CAE や AR/VR 技術と組み合わせたソリューションを提案しています。

企業ビジョンは、「技術とアイデアで、社会にサステナビリティとサプライズを」。日々、多様化・複雑化する技術課題に向き合うお客様の課題を、期待を超える技術とアイデアで解決し、更にもっと先の未来へと導くことを目標に取り組んでまいります。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について  
CAE 事業本部 戦略企画部/新留  
E-MAIL : [optsales@cybernet.co.jp](mailto:optsales@cybernet.co.jp)
- 報道の方は  
コーポレートマーケティング部/宮本  
E-MAIL : [prdreq@cybernet.co.jp](mailto:prdreq@cybernet.co.jp)
- 投資家の方は  
IR 室/目黒  
E-MAIL : [irquery@cybernet.co.jp](mailto:irquery@cybernet.co.jp)

サイバネットシステム株式会社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 <https://www.cybernet.jp/>

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。